

QCDを改革する「組込み力」

課題・要件分析から行う組込みソフト開発の効率化

規模の拡大、開発期間の短縮に伴い、上流工程での課題・要件分析やモデリングの重要性が高まっています。また、ソフトウェアフレームワークやオブジェクト指向開発を活用することで、QCDが改善できます。CTECでは、スペシャリスト集団「アーキテクト」が中心になり、課題・要件分析、フレームワーク開発、設計・実装、テストまで、貴社の悩みを解決致します。

- 豊富な経験と知識に裏付けされた
スペシャリスト集団「アーキテクト」
- 貴社の様々な視点に立った
課題・要件分析
- 長期間に渡って適用可能な
モデリングとフレームワーク
- 組込みソフトへのオブジェクト指向技術の
適用による設計と実装

課題・要件分析

実装・設計

モデリング
論理フレームワーク

ソフトウェア
フレームワーク